

早稲田・オックスフォード・SPF 国際フェローシップ

募集のお知らせ

募集要項

本フェローシップ・プログラムは、公益財団法人笹川平和財団（SPF）、オックスフォード大学、早稲田大学の共同プロジェクトとして2014年度に始まり、社会科学分野の研究者を中東研究の観点から、国際的かつ学際的に育成することを目的としています。このたび、オックスフォード大学で別途採用される英国側フェローとの2年間のポスドクの共同研究に参加する日本人研究者1名を募集いたしますので、お知らせします。日本人フェローシップ受給者（1名）は、2022年12月より24か月間で、中東地域における現地調査を含めオックスフォード大学での研究活動を行うこととなります。また、フェローシップ受給者は採用後、出国前（フェローとして採用後、11月までの間）および帰国後（2025年3月までの間）に早稲田大学地域・地域間研究機構（ORIS）イギリス政治外交研究所の研究活動に参画いただきます。

フェローシップ・プログラムの受け入れ研究機関（約24か月）

オックスフォード大学(University of Oxford)

グローバル・地域研究学院 (OSGA: Oxford School of Global and Area Studies)

12 Bevington Road, Oxford, OX2 6LH United Kingdom

* OSGA は、中東を含む7つの地域研究プログラムを有し、世界最先端を走る複数の専門領域に亘る学際的研究手法を中心としたポスドク・プログラムを推進しています。

(<https://www.area-studies.ox.ac.uk/#/>)

フェローシップ支援機関

公益財団法人 笹川平和財団(SPF) アジア・イスラム事業グループ

東京都港区虎ノ門 1-15-16 笹川平和財団ビル7F

フェローシップの内容

本フェローシップは、高い専門性を持った日英の研究者がチームを組んで、互いの研究手法から学び、切磋琢磨しながら学際的な広い視野で調査・研究を行うユニークなグローバル人材の育成プログラムです。本フェローシップ受給者は、約2年間 OSGA 教員の指導下で研修、調査、研究および執筆に従事していただきます。

本プログラムにおける日本人フェロー（フェローシップ受給者）に期待される活動は以下の通りとなります。

1. 出国前、事前準備として早稲田大学 ORIS イギリス政治外交研究所において、ワークショップの運営補助など実践的研究活動を行う。(その際、早稲田大学の審査を経て、招聘研究員の身分を付与する場合がある。)
2. OSGA において、英国のポスドクまたは博士課程修了が予定されている学生(英国側フェロー)とともに研修を受け、学際的な中東地域研究の手法を身につけること。
3. 上記2. の英国側フェローと2人1組でチームを作り、OSGA 教員による指導の下、国際共同研究を行う。研究テーマについては、プログラム開始後、OSGA の指導教員、両フェローで相談して定める。
4. 上記3. の共同研究およびフェロー個人の研究のため、プログラム期間中、該当中東地域において現地調査を行う。(2023 年度予定)
5. 英国滞在中におけるセミナーや外部の会議における研究発表を行う。
6. 中東地域における現地調査の結果を基に、論文の執筆、出版を行う。研究成果は、ワーキングペーパー、査読付き学術誌への投稿、書籍の一部などの形で発信する。
7. 帰国後、ワークショップなどで研究成果を報告するとともに、フェローシップ・プログラムに関する報告書を作成する。
8. プログラム期間終了後も、フェローシップの成果を基に笹川平和財団の事業活動に積極的に参加する。

※SPF 事務局では、研究内容の問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください。

研究分野

社会科学分野(国際関係研究、政治学、経済学、開発学、法学など)

(中東研究者が望ましいが、これから中東研究へ分野を広げようとする者も応募を妨げない)

応募資格

博士学位取得者が望ましい。

以下に該当する方

- 1) 日本国籍を有する方
- 2) 2022年12月(予定)から2024年12月までの期間、中断なくオックスフォードでのフェローシップ・プログラムに参加できる方(特に、本属・勤務先のある方は、中断なくプログラムにコミットできるよう事前許可を得ることが必要となります)
- 3) 日本語および英語でセミナーやワークショップ、会議などでの高度なコミュニケーションができる方

- 4) 英国の高等教育機関で要求される英語での高いコミュニケーション能力をお持ちの方
- 5) フェローシップの趣旨を理解し、英国の指導教員の下、英国で別途採用されるフェローとの共同研究事業と学際的研究に積極的に取り組む意志のある方
- 6) 将来も国際共同研究を続けていく意志のある方
- 7) 調査、研究を独自にマネージする能力があり、研究その他に関わる締切を厳守できる方
- 8) 科研費その他の大型外部資金に基づいた共同研究などに係わり、主要なマネジメントに関与した経験は有利となる
- 9) 中東地域に関する専門知識または調査・研究の経験が既にある方が望ましい。ただし、これから中東地域へ研究分野を広げようとする者の応募を妨げない

募集人員

1名

フェローシップ支給期間（国外；予定）

2022年12月以降、2024年12月まで。（※ビザ手続きの都合により変更となっています（4/27））

OSGAでの研修プログラムは2023年1月開始。2023年4～8月頃を目安に中東での現地調査を行っていただく予定です。

フェローシップ受給者の身分と待遇

英国・オックスフォード大学：招聘研究員（SPF/Waseda Fellow）（予定）

オックスフォード大学および中東地域（調査対象国）滞在中の研究・調査にかかる所定の経費が支給されます。フェローに支給される費用は以下のとおり。

- ・調査滞在費（生活費・家賃）：2,800GBP/月（予定）
- ・調査研究費（現地調査費、図書費、学会参加費、会費等）：実費支給
- ・航空運賃（日本 - 英国）：上限片道 1,000GBP
- ・査証代
- ・保険料（NHS）

募集期間

2022年5月30日（月） 15時（日本時間）必着。

応募書類

1. 日本語の履歴書（写真添付、研究業績含む）＋英語の CV

2. これまでの研究業績の概要 (A)
3. 研究計画 (B)
4. 応募者の照会が可能な方の氏名と連絡先 (2名) (C) *
(うち1名に推薦状を依頼して、それをお送りください。(書式自由))
(博士号をまだ取得していない応募者は、博士論文の指導教員に推薦状執筆を依頼してください。)
5. 主要論文 (3編以内)
6. 英語コミュニケーション能力を証明するもの(TOEFLのスコアなど)

- * 1は日本語の履歴書は所定の様式を利用、英語のCVの様式は自由です。
- * 2と3は英語と日本語で作成してください。
- * 2と3を作成する際には、11ポイント以上のフォントを使用してください。
- * 応募される方は、全ての応募書類をPDF化して、電子媒体(メール添付)で次のE-mailアドレスまで送信してください。件名に【オックスフォード大学国際フェローシップ応募】と記入してください。

E-mail: middleeast-islam@spf.or.jp

- * こちらから応募書類がダウンロードできます。ダウンロードができない場合にはお問い合わせください。

選考内容

書類審査および面接

- * 面接は笹川平和財団で実施する予定です。面接のための交通費や滞在費は、応募者の負担とします。(面接はオンラインで行われる可能性もあります。)
- * 書類審査および面接は、6月に行う予定です。
- * 面接の集合時間や場所などの詳細は、追ってご連絡します。
- * 上記日程の面接は、日本語により実施します。その後、オックスフォード大学担当者との英語による面接も実施予定です。
- * 書類審査の連絡、面接などは都合により日程変更の可能性があります。予めご了承ください。
- * 応募ならびに選考に関する質問には一切お答えできません。

その他

- * 諸般の事情により、やむを得ず募集中止となった場合は、応募者の方に速やかにご連絡するとともに、当財団のホームページで中止の旨ご案内いたします。
- * 心身共に健康で、渡航先国・地域において長期に渡って生活をする上で問題がないことをご確認ください。持病・アレルギー等健康状態に不安がある場合、事前にかかりつけ医

等による診断を受け、許可を得て応募してください。

* 渡航の際には、 現地の安全情報や感染症情報に十分注意してください。

連絡・送付先

公益財団法人 笹川平和財団(SPF) アジア・イスラム事業グループ

東京都港区虎ノ門 1-15-16 笹川平和財団ビル 7F

担当者：田中麻由子、ロックマン祐紀

E-mail：middleeast-islam@spf.or.jp

* 応募書類は、笹川平和財団を通してオックスフォード大学と早稲田大学にも共有される予定です。

* 提出していただいた応募書類と個人情報は、今回の採用審査のみに使用します。応募書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

* フェローシップ・プログラムについてのお問い合わせは、上記メールアドレスへお送りください。電話でのお問い合わせは、受け付けておりません。また、採用条件ならびに審査に関するお問い合わせには回答できませんので、予めご了承ください。